

導入事例

# 難民の生活を変える デジタル・エンパワーメント

## 組織概要

ロボ・コープは難民主導の協同組合で、デジタル・スキルのトレーニングを提供し、デジタル・インパクト・ソーシングを通じて難民の雇用機会を創出しています。

## 結果

# 10万

難民雇用機会目標

# 100人

オートメーション・エニウェアにより  
2026年までに  
スキルアップする難民

# 3ヶ月

の人生を変えるトレーニング

“

オートメーション・  
エニウェアが人類の  
生産性を加速させる  
そして同時に、難民に包括的  
な雇用機会を創出します。

ロボ・コープCEO キム・ジンテ氏





## チャレンジ

世界には1億人の難民がおり、1秒ごとに1人が強制的に避難させられています。同時に、1億人のデジタル・ワーカー不足は、グローバルな解決策を必要としています。オートメーション・エニウェアとロボ・コープは、デジタルの包括性と機会というビジョンを共有しています。

ロボ・コープのミッションは、就業の機会が限られることが多い難民に、就業のためのデジタル・スキルを身につけさせることです。ロボ・コープは、難民がデジタル・エコノミーに貢献できるように、オートメーション技術を教える効率的でユーザー・フレンドリーな方法を提供するソリューションを必要としていました。

## ソリューション

ロボ・コープは、オートメーション・エニウェアの堅牢な機能を備え、簡単に学べるノーコードプラットフォームのためパートナーシップを結びました。ロボ・コープとオートメーション・エニウェアがグローバル・ゲートウェイ・プログラムを開始しました。このプログラムは、難民がわずか3ヶ月でオートメーションスキルを習得できるようにするもので、従来のコーディング・トレーニングよりも大幅に短縮されています。これにより、難民は需要の高いスキルを身につけることができます。自動化サービスを専門的に提供することで、雇用機会を創出し、社会のデジタル・トランスフォーメーションを支援します。テクノロジーは、特に日本のような言語の異なる外国で雇用を探す難民にとって、言葉の壁を乗り越えるための貴重なツールとなります。



「アフガニスタンから避難後、ノートパソコンを手に入れ、新しいデジタル・スキルを学び始めました。今、デジタルの専門家として働いています。将来の夢はアフガンの女性に教育を届けることです。」

ロボ・コープ、コミュニティ・メンバー ロズマ氏

# 全貌

ロボ・コープは、難民によって運営されている協同組合で、デジタル・スキルを身につけ、仕事を得る機会を難民に与えるという使命を果たすため、デジタル・イネイブラーを探していました。難民の多くは基本的なITスキルを持っていますが、デジタル・ワーカーとしてスキルアップする機会がないため、自動化技術を教えるだけでなく、効率的かつ包括的なソリューションが必要でした。課題は2つありました。難民はデジタル雇用市場にアクセスするために迅速にスキルアップする必要がある一方、企業は自動化およびアナリティクスのための生成AIとシームレスに互換性のあるソリューションを必要としていました。オートメーション・エニウェアは、双方のギャップを効果的に埋めることができる画期的なソリューションとして注目を浴びました。

オートメーション・エニウェアのユーザー・フレンドリーでノーコードプラットフォームは、難民による専門的な自動化スキルの習得をわずか3ヶ月で行い、従来のコーディング・トレーニングと比較して学習曲線が大幅に短縮されました。これにより、難民はデジタル・エコノミーに迅速に貢献できるようになりました。さらに、このプラットフォームの使いやすさと強固な統合機能は、企業の間で非常に人気の高いソリューションとして位置づけられました。オートメーション・エニウェアは、生成AIによる文書処理、様々なアプリケーションへのインテリジェント・オートメーションの組み込み、高度なアナリティクスなど、多様なタスクを自動化することで生産性を高める手段を提供しました。

この汎用性の高いプラットフォームは、ロボ・コープのミッションの要として機能し、難民をオートメーション技術サービスを提供できる熟練した専門家に成長させ、その過程で包括的な雇用機会を創出しました。オートメーション・エニウェアのインパクトは、難民が直面する直接的な課題に対処するだけでなく、デジタル領域での長期的な成功に不可欠なスキルを身につけさせ、社会のデジタル変革に大きく貢献しました。

# 今後の展望

ロボ・コープとオートメーション・エニウェアがグローバル・ゲートウェイ・プログラムを開始した際、ロボ・コープはオートメーション・エニウェアとともに、今後3年間で難民に10万件の雇用機会を創出し、100人のスキルを向上させるという目標を掲げました。その目的は、オンライン難民コミュニティに力を与え、オンラインで互いに訓練し、遠隔プロジェクトを確保し、自分たちの経済的安定と幸福を向上させると同時に、他の難民のために教育と雇用機会の持続可能なネットワークを作ることです。



Automation Anywhere について

オートメーション・エニウェアは、人がアイデア、思考、フォーカスを用いて企業を強化できるように支援します。私たちは、世界で最も洗練されたデジタル ワークフォース プラットフォームを提供し、ビジネスプロセスを自動化し、人を定型的な業務から解放することでよりよい仕事環境の実現を支援します。

製品に関するお問い合わせやデモをご希望の場合は、下記ホームページ、もしくはメールアドレスからお申し込みください。

Automation Anywhere [www.automationanywhere.com/jp](http://www.automationanywhere.com/jp) [contact\\_Japan@automationanywhere.com](mailto:contact_Japan@automationanywhere.com)

@AutomationAnwJP [www.facebook.com/AutomationAnywhJP](https://www.facebook.com/AutomationAnywhJP)

Copyright © 2024 Automation Anywhere, Inc. Automation Anywhere、A のロゴ、Automation 360、AARI、A-People、IQ Bot、Bot Insight は、米国およびその他の国における Automation Anywhere Inc. の商標・サービス マーク、または登録商標・サービス マークです。本書に記載されるその他の製品および会社名は識別のみを目的としており、それぞれの所有者の商標である可能性があります。